



中国 EPC 大手 CNSAS 社への投資実行のお知らせ

CITIC 国電ファンド

2011 年 11 月

日本アジア投資株式会社（以下、JAIC）の中国現地法人である Japan Asia Investment (China) Co., Ltd.（以下、JCN）は、中国の環境・省エネルギー関連企業を投資対象とする『北京中電新能投資中心』（以下、CITIC 国電ファンド）から、中国の EPC（Energy Performance Contracting）業界最大手である遼寧賽沃斯節能技術有限公司（以下、CNSAS 社）へ投資を実行しましたのでお知らせします。

1. 投資の概要

本案件は、2011 年 6 月に設立した CITIC 国電ファンド（現時点で総額 132 百万元）の第 1 号案件として投資実行されたものです。CNSAS 社は 2007 年 4 月に遼寧省瀋陽市に設立され、主として中国国営の火力発電所、製鉄所、造船所等を顧客とした総合省エネコンサルティングサービス事業を展開しています。政府の施策により業界全体の成長が見込まれる中、CNSAS 社はエネルギー消費状況解析技術や省エネ実現量の計測技術などの専門性に優れ、設立 4 年目でありながら同業界トップの業績、ノウハウ、人材を誇り、中国 EPC 市場におけるリーディングカンパニーとして、更なる成長が期待されます。

JAIC グループでは、同社の資金調達支援に加え、JCN より社外役員を任命して経営にも参画します。また、技術力の向上に向けて同分野で実績を持つ日本企業との連携等を通じて更なる成長を後押しします。

2. CITIC 国電ファンドについて

CITIC 国電ファンドは、中信信託有限責任公司（※1）及び国電資本控股有限公司（※2）と共同で設立した、中国におけるグロス及びレイターステージの環境・エネルギー関連企業への投資を行うファンドです。

※1…中国中信集团公司（CITIC グループ）の 100%子会社

※2…中国国電集团公司（国電グループ）の 100%子会社

JAIC グループでは「アジアを中心にグローバルな展開を志向する成長企業への投資」に注力しており、今後も引き続き、経済の発展に伴い成長を続ける中国の環境保護・エネルギー関連企業への投資、支援を行ってまいります。

以上